

## 選考委員賞

### 森林破かいを守るためには

赤坂小学校 高津 太郎

今、森林が減っています。日本は減っていないようですが、熱帯林がすごく減っています。熱帯林を守るためにはどうしたらいいか考えました。

熱帯林は、ブラジルやインドネシアの赤道近くにありません。熱帯林は森林の中でも、特に地球の環境維持の重要な役わりをもっています。さらに熱帯林は地球上の生物が半分以上住んでいます。その熱帯林に住んでいる動物は急速に減っています。もし自分が熱帯林の生物だったら、破かいされて、どんどんすみかがなくなってしまうので、すごく困るでしょう。そう考えると、減ってほしくないです。

日本も、熱帯林を破壊しています。なぜなら、日本の木材が高くて、熱帯林などの木材を輸入しているからです。熱帯林を守ることは、生物を守ることにつながります。熱帯林を守るためには、まずできることから始めないといけません。なぜなら、熱帯林に行くことは不可能だからです。できることには、まず、紙を使いすぎないようにすることです。家でも、うらには何も書いていない紙は、うら紙として再利用しています。その他にも、違法伐採された製品

を買わないようにしたり、熱帯林の木で出来た製品を買わないことも大切です。エコラベルのついた製品を買うことも大切です。

森林を破かいすると、かんそうして砂ばく化が進みます。その砂ばく化がすすまないように、植林をすることも森林を守るにつながります。森林を破かいすると、温暖化が進みます。温暖化はその国だけでなく世界中が温暖化するので森林は世界各地が協力して守らなければならないのです。

つまり、森林を守るためには、世界中が森林を破かいしないようにし、世界中が森林を守るためにできることをしなないといけないことが分かりました。まずは近くの人から森林を守るためにできることやってもらい、だんだん広めて、世界中に広めていきたいと思えます。そうすれば森林破かいをくいとおめることができ、同時に地球温暖化も止まるのだと思います。